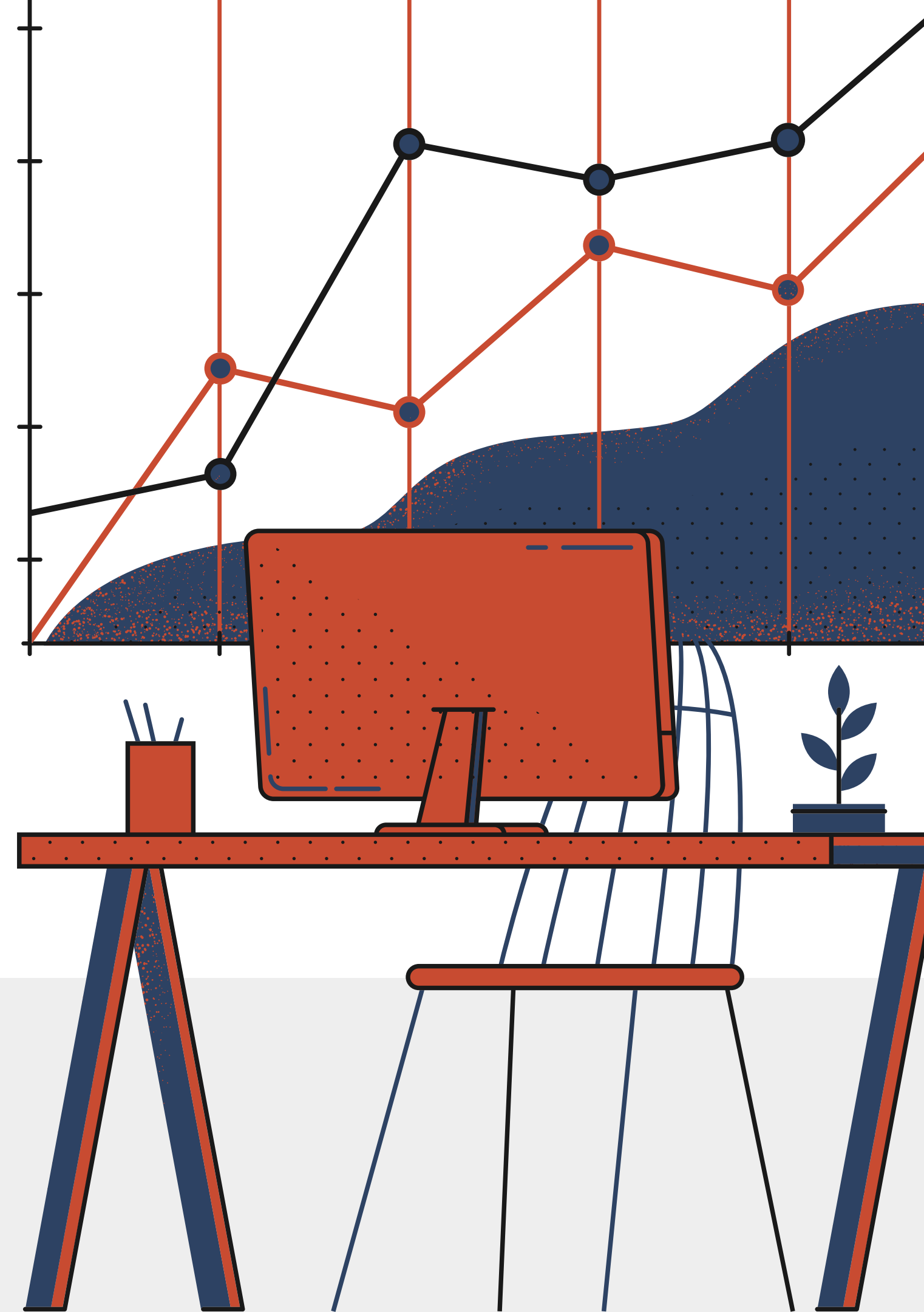


日系社会研修 (多文化共生推進/日系協力型)

通称 日系サポーター



玉栄 カレン



I	自己紹介	3
II	研修について	5
III	組織と活動について	7
IV	学んだことを活かす	18

自己紹介

玉栄 カレン



アルゼンチン人日系三世

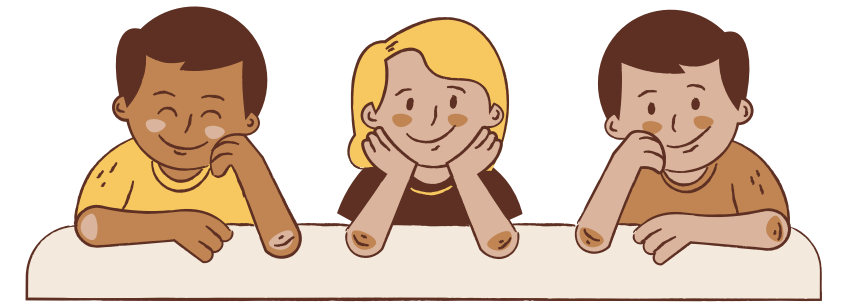
2016年 ラプラタ日本語学校 ・ 日本語教育助手

2019年 大学卒業 ・ 社会的コミュニケーション

Fundación Emmanuel 非政府組織(NGO)でのサポートスペース ・
ソーシャルインクルージョンワークショップのコーディネーター

現在 北海道大学 メディアコミュニケーション学院 ・ 研究生

日本国内在住日系人の支援 現場に飛び込んだきっかけ



祖父母が生まれ育った日本の文化に興味があり、外国につながりを持つ子どもたちの視点から日本の多文化共生の現状と課題を知りたかった。

アルゼンチンとの類似点と相違点なども探求したかった。

私の希望は、子どもたちの成長に合う関わり方について学ぶことでした。

多文化共生推進と日系協力型の重要な一部だと考えています。

外国につながりをもつ子供たちに対する学習支援 と日本社会の多文化共生

研修期間：6ヶ月間（元は10ヶ月間、コロナの
影響で期間短縮）

日本で働く日系人の子弟は言葉の問題から
日本の学校で十分に教育内容を理解でき
ず、学校側も補習クラスなどでスペイン
語、ポルトガル語を使用しながら教えられ
る体制も十分でないのが現状です。





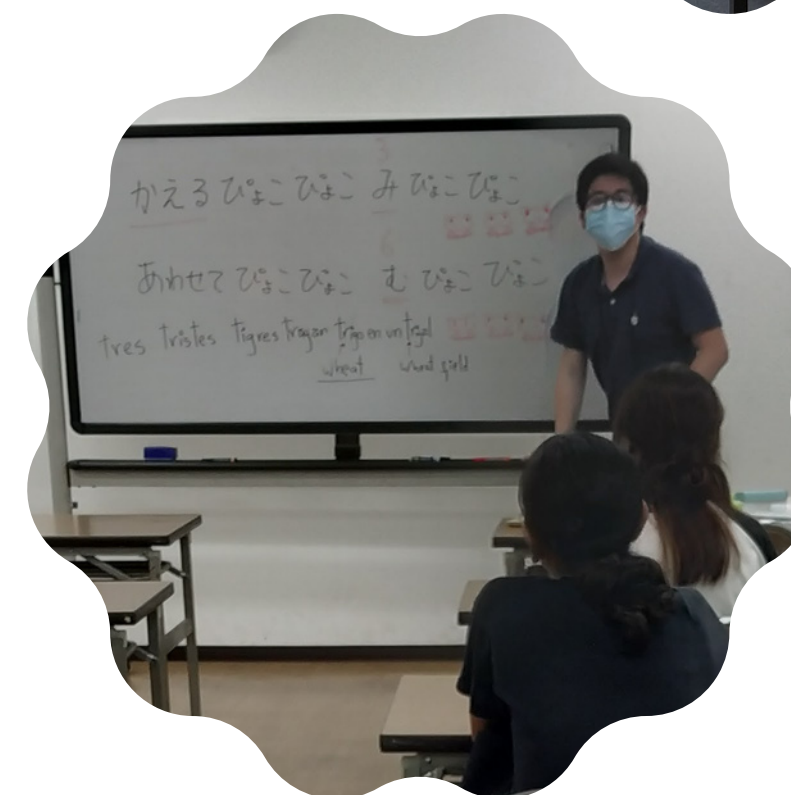
NPO法人多文化フリースクールちば



「NPO法人多文化フリースクールちば」とは母国や日本の中学校をすでに卒業していて、これから高校進学をめざす外国につながる子どもたちの学びの場です。日本語は基礎から本格的に学び、英語・数学・作文なども勉強します。

NPO法人多文化フリースクールちば

- 高校受験を向かう中高生を対象に、初級から日本語の授業をサポートしました。
- 生徒達は日本語をゼロから学習します。試験を受ける時間は非常に限られていますが、毎日急速に進歩していました。



Japan Tokyo International School (JTIS)



- 日本東京国際学院は、日本語を学ぶためのインターナショナルスクールで、世界中から生徒が勉強しに来ます。
- 言語を学び、文化（行動規則とマナー）に慣れるのに適したプログラムを見つけることができます。



日本語教師養成講座 420
時間総合コース



日本語の授業の見学



トレーニング



日本の学校の見学



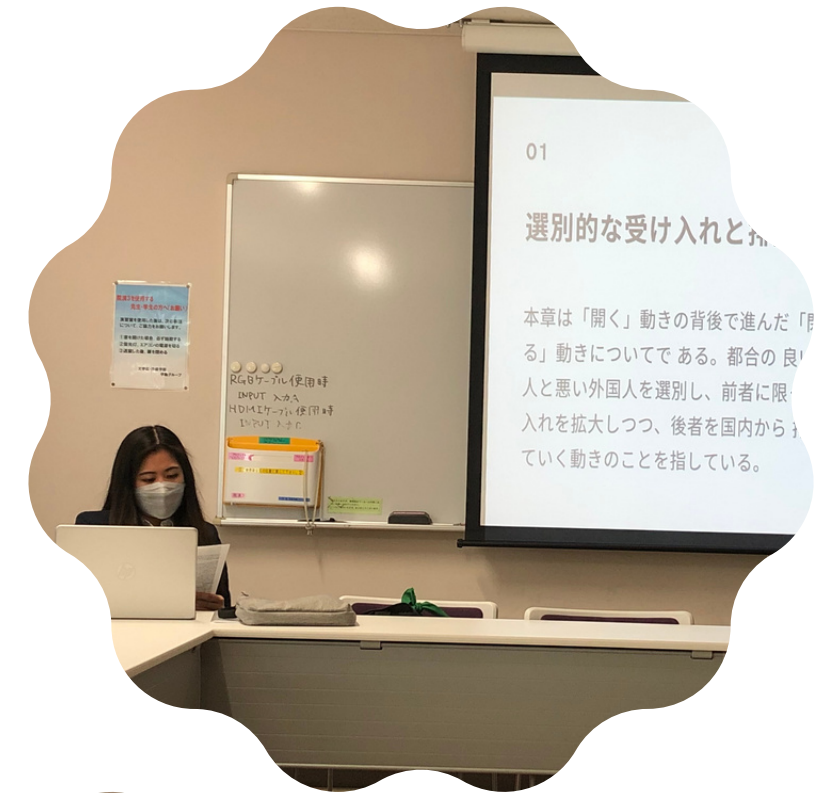
JICA横浜の見学



高尾山の登り

千葉大学移民難民スタディーズ研究会

- 移民のトピックに関連する本のいくつかの章を読み、クラスメートと内容を共有し、プレゼンテーションを行いました。
- 本は「二つの日本」、「ニューカマーの子供たち」と「顔の見えない定住化」でした。



浜松の修学旅行



HICE 公益財団法人
浜松国際交流協会



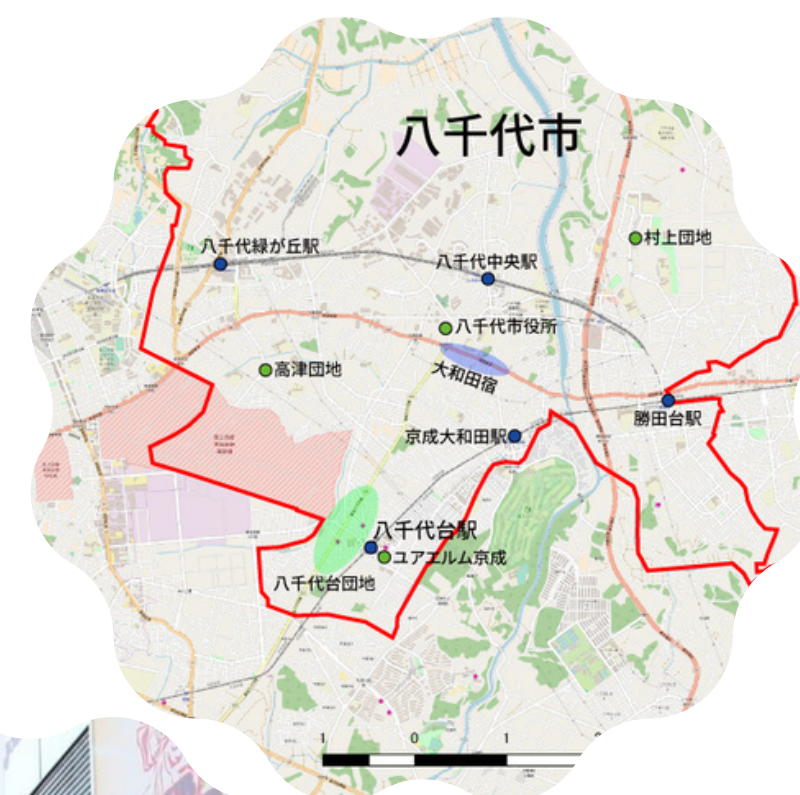
Yachayスペイン語
学校



IIEC (International
Institute of
Education and
Culture)

八千代市

- 2020年11月30日の時点で、市の推定人口は202,071人でした。
- 総面積は51.39平方キロメートル(19.84平方マイル)です。
- 市内には多くの外国人が住んでいます。外国人住民の中には、言葉や文化の違いで生活に必要な情報を得られなかったり、近隣住民との軋轢を抱えている人もいます。



八千代市の学校

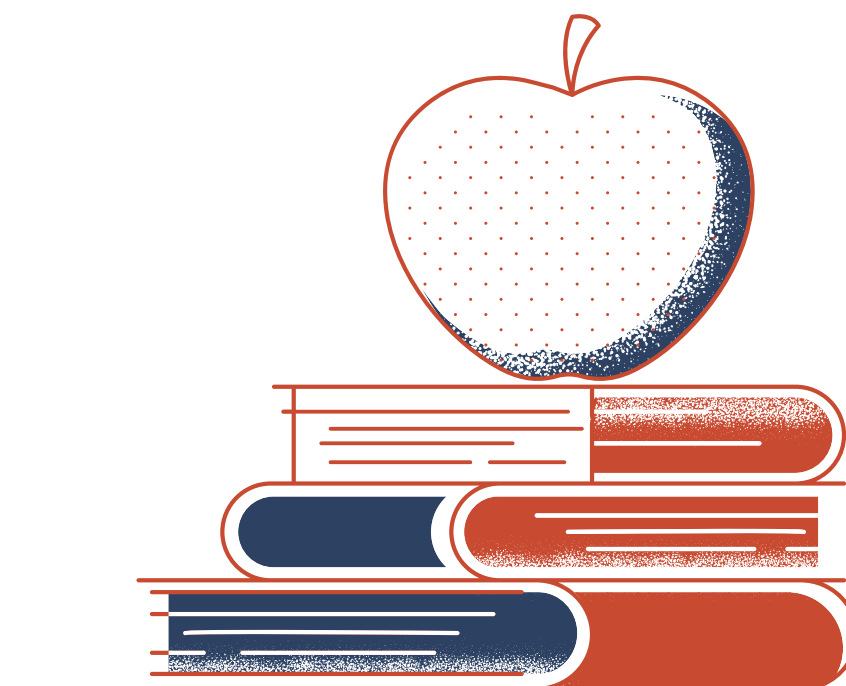


- 四つの学校で日系人の子供たちのサポートをしました。
- 授業に参加してプレゼンテーションをしたり、取り出し授業もしました。6歳から15歳の子供たちはペルーとブラジルから家族と移住しました。日本生まれの子供もいます。でも家庭内ではスペイン語、またはポルトガル語で話すので日本語があまりできない子供がいます。



支援した学生について

- A小学校: ブラジル4名、ペルー4名
- B小学校: ペルー1名
- C小学校: ペルー1名, タイ1名, フィリピン2名,
ボリビア1名
- D中学校: ペルー2名、ネパール1名



八千代市の学校



- 生徒たちが最も苦勞している科目の宿題を手伝うだけでなく、彼らが快適で自由だと感じ、母語で話すことやありのままの自分であることを恥ずかしく思わないような空間づくりを心掛けました。
- 学校で家族以外の人とスペイン語を話せることに喜びを感じているのがわかりました。
- 日本語を学ぶだけでなく、母語を失わないこと、自分のルーツを維持することを大切にしていました。

学んだことを活かす

- 学んだ知識やツールをアルゼンチンでの教え方を改善するために共有する。
- 日本語教師のコースで学んだことを日本語を母語としない人に教える際のポイントをまとめた資料を作成し、共有する。
- より強固な日系社会の発展に貢献する。
- 教育における多文化主義についてもっと学ぶ。



終

ご清聴
ありがとうございました
ございました

